



蜂の巣にご注意ください!



蜂について

蜂は4月頃から活動し始め、蜂の巣を作り始めます。また、7月～9月頃には巣の大きさ、攻撃性ともにピークを迎えます。中でも、下記の蜂は、特に注意が必要です。

種類	見た目	巣
 スズメバチ	 体はオレンジ系が多い	 <ul style="list-style-type: none"> ・ 巣は茶系でマーブル模様 ・ 大きな球体の形(初期はフラスコ型) ・ 土の中にも作る
アシナガバチ	 体は黄色系の色が多い	 <ul style="list-style-type: none"> ・ 巣は灰色～灰褐色 ・ シャワーヘッド型(六角形の巣穴がむき出し)

- 💡 女王蜂以外は越冬しません(ミツバチを除く)。
- 💡 次の年に再びその巣が使われることはありません(冬には巣の中は空になります)。

蜂を刺激するものは避けましょう



× 黒いもの



× ひらひらする服・物



× 強い匂い
(香水、化粧品、整髪料など)

蜂の巣の駆除

市では、民有地・事業所内等に作られた蜂の巣の駆除は行っておりません。
蜂の巣は、巣がある場所の所有者、管理者が駆除を行ってください。
駆除の方法は、下記の2通りの方法があります。



(1)自身で駆除する

❖ 防護服の貸出し

市では、ご自身で蜂の巣の駆除を行う方に、防護服の貸出しをしています(蜂駆除用スプレーなどをホームセンターで購入して使用してください)。

貸出しは予約制なので、ご希望の方は、事前に電話でお申し込みください(生活環境課ほか、一部地区センターでも貸出ししています)。蜂の巣の最盛期には予約が込み合うため、お待ちいただくことがありますので、ご了承ください。

❖ 駆除方法

駆除は日没2~3時間後に行いましょう(活動がおさまり、働き蜂が巣に戻っているため、一気に駆除できます)。

- ① 巣から2~3m離れた場所から、巣の表面に殺虫剤を2~3分噴射する。

※小さな殺虫剤の缶だと空になることもあるので残量に注意する。

- ② 巣に近づいて入口から中に向かって殺虫剤を噴射する。

- ③ 長い棒を使って巣を落とす。

※巣を落とした後、巣があった場所にも殺虫剤を撒いておくことで、戻り蜂および蜂が同じところに再び巣を作るのを阻止できる。

- ④ ゴミ袋に巣を入れ(念のため、ゴミ袋内に殺虫剤を噴射してから閉じると良い)、燃えるゴミとして処分する。



※蜂の巣の駆除は大変危険が伴います。スズメバチは特に攻撃性・威嚇性が高いため巣の駆除は専門業者に依頼することをお勧めします。

(2)専門業者に依頼して駆除する(駆除費用は自己負担)



駆除業者については、下記にお問い合わせください。

※下記協会は、市と契約をしておりません。駆除に関する料金等については、ご確認の上でご契約ください。

(一社)埼玉県ペストコントロール協会 TEL:048-854-2890

4月~10月 平日9時~17時

11月~3月 平日9時~16時

※12時~13時は昼休憩のためつながりません



お問い合わせ

入間市役所 生活環境課 環境衛生担当

TEL:04-2964-1111(内線4223・4224)